

ばんこことジャンプ!

台風21号 伊丹市内でも一時約3万5千戸が停電!

8月の台風20号に引き続き、9月には21号も上陸。伊丹市でもまた大きな被害が出ました。被害に遭われました皆様には、心からお見舞い申し上げます。

台風21号は9月4日の午後から時間を追うごとに雨風が激しくなり、**瞬間最大風速42.9m/s**を記録。暴風の影響で電柱が倒れたり、電線が切れるなどして、午後2時頃から市内で大規模停電が発生。9月4日午後5時には2万5千戸あまりが停電していましたが、9月7日午前にはほぼ解消しました。ただ一部では9月9日まで停電が続いた地域もあり、不便な生活を強いられました。

台風や豪雨の度に水没してしまう猪名川運動広場。7月の大雨で冠水し、利用できなくなりました。直後は、流木やゴミが流れ着き、グラウンド表面の真砂土がほぼすべて流されて、石混じりの川砂に覆われたり、大きな石がごろごろ転がった状態でした。利用者の方々は、すぐにも整備に着手して欲しいと、市に申し出てこられました。伊丹市が自力で整備すると国の災害復旧補助対象となりません。9月議会でようやく国の補正予算が付き議会も承認、年度内完成を目指して復旧工事が行われます。



工事内容は、上流から流れ着いた約6800トンの川砂を搬出・処分した後、真砂土を厚さ10cmまで敷き整地するというもの。大水の度に真砂土が下流に流れ出すという問題もあります。かといって、恒久的な施設は河川管理上許可されません。真砂土が堆積して川の底が上がると浚渫工事が必要になります。環境にはよくないということはお分かりですが、この運動広場の面積は約6万㎡。これだけの広さの野球場・サッカー場を市内で確保することは不可能です。市内の子どもたちに野球やサッカーの練習を我慢しろ、とは言えず、今のところやむを得ないというほかありません。

<猪名川運動広場の復旧工事費一覧>

目次	項
*台風21号 伊丹市内でも一時約3万5千戸が停電!	1
*原子力総合防災訓練が行われました	2
*公共施設の削減と市有地の売り払いについて、他	3
*障害者雇用の水増し問題、伊丹市では?	4

工事年度	合計金額	市負担額
H25年度	約3800万円	約100万円
H26年度	約6200万円	約155万円
H30年度	約1億円	約250万円

原子力総合防災訓練が行われました（9月議会の代表質問から）

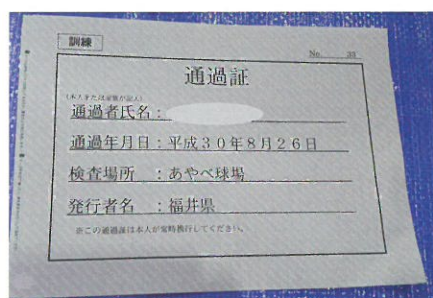
8月25、26日の両日、原子力総合防災訓練が行われ、伊丹市では広域避難所開設・運営訓練が南小学校で実施されました。この訓練は、福井県の大飯・高浜両原発が事故を起こしたと想定し、県外避難したおおい町民を伊丹市の避難所に受け入れるというものです。関西広域連合が決めた「原子力災害にかかる広域ガイドライン」では、伊丹市は、花里・池尻の2小学校を除くすべての市立学校で、おおい町民約4,400人を受け入れることとなっています。



家族で避難訓練に参加された方も、こんな小さな子が避難しなくてもいいように、原発は再稼働すべきではないと、ばんこは考えます。



<おおい町住民避難マニュアルより>出かけた先で原子力災害に遭わないとも限りません。避難の時には、最低でもこのような装備で。



バスでおおい町を出た町民の皆さんは、途中スクリーニングを受け、伊丹市に到着。伊丹市の仕事は、避難場所を準備、通過証を確認し受付。避難所運営はおおい町民が自ら行います。バスが到着した時には、運動場では少年野球の子どもたちが練習をしており、何とものんびりとした訓練でした。これが実際に事故が起こった時の訓練になると思えず。

代表質問では、伊丹市の受け入れ態勢やおおい町との協定について問いました。受け入れには伊丹市が被災していないことが大前提であり、市外から避難してくる方のために食料備蓄などは考えていない。受け入れも、福井県と兵庫県との間でやり取りがあってから、伊丹市に避難してくることになる。市として主体的におおい町と協定を結ぶことはない、との答弁でした。ただ、以前の質問で求めていた、①受け入れマニュアルが策定されたこと、②地域防災計画改定時には広域避難受け入れを追記すること、など、取り組みが少しは進んだことは、評価したいと思います。

代表質問では、伊丹市の受け入れ態勢やおおい町との協定について問いました。受け入れには伊丹市が被災していないことが大前提であり、市外から避難してくる方のために食料備蓄などは考えていない。受け入れも、福井県と兵庫県との間でやり取りがあってから、伊丹市に避難してくることになる。市として主体的におおい町と協定を結ぶことはない、との答弁でした。ただ、以前の質問で求めていた、①受け入れマニュアルが策定されたこと、②地域防災計画改定時には広域避難受け入れを追記すること、など、取り組みが少しは進んだことは、評価したいと思います。

小学校のプールは絶対に必要ですか？

小学校にはプールがありますが、設置必須ではありません。他市では老朽化した複数の小学校のプールを廃止し1つの屋内プールに建て替えたり、小学校の水泳指導を民間のスイミングスクールに委託したりしています。今年のプール使用日数はわずか22日間。

夏しか使わないプールを17小学校すべてが持つ必要があるのでしょうか？建設コスト、維持管理コストを合わせると、市全体で1年間に7000万円の経費がかかることとなります。

1校に1つ必要だ！と答弁されていますが、今後建て替えの時には



アイ愛センターの温水プール。一般の方も利用もできます。

検討課題とするよう求めました。

決算委員会の質問から

公共施設等総合管理計画と市有地の売り払い収入について

Q. 伊丹市では、人口減少社会に向けて公共施設を減らしていこうと「公共施設等総合管理計画」を作りました。公共施設の延べ床面積を、H22年に比べてH42年には10%以上削減する、という目標を立てています。しかし、中学校給食センター、新庁舎の建設などによって、公共床の延べ面積は増えています。目標は達成できる見通しなのか？今後、施設の統廃合などで、市有地の売却が増えると考えられます。実際、H29年度は5.8億円の収入がありました。市有地の売り払い益は、いわば臨時的収入。どのように使うのがいいのか、見解を問います。

A. H30年3月末では基準のH22年に比べて4.5%増えている（新庁舎含まず）。女性児童センター、博物館、公民館、教育施設（幼稚園）などを廃止または統廃合する。老朽化した市営住宅、学校施設などが今後の廃止・統合の検討の対象になる。市民や利用者の意見を聞きながら、施設の統廃合を進め、目標達成に努力する。土地の売却益は臨時的収入なので原則として臨時的支出に充てるようにしている。将来の借金返済の負担軽減のためには、公債管理基金に積むことも考えていきたい。



解体中の県営中野鉄筋住宅。市に敷地約1万㎡が返却され、来年度に売却予定。10億円は下らないでしょう。

（ばんこの意見）

確かに、不要な施設は1つもないとは思いますが、公共施設には、建設費以外に、何十年にもわたって、維持管理費が必要となります。伊丹市に絶対必要な施設かどうか、市民の利用状況を見ながら、施設数の削減に取り組むべきだと考えます。

教職員の働き方改革とクラブ活動について

Q. 教職員の長時間労働が問題になっています。伊丹市立の学校園での時間外労働の状況は？特に、中学校のクラブ活動は、教職員、生徒ともに負担になっているのではないかと。部活動の実施状況は？今後の負担解消にどのように取り組んでいくつもりか？

A. 時間外労働については、実態調査を行っている。部活動は、教育活動の一環として位置づけているが、教職員にも生徒にも負担になっている部分があるのは事実。加入率は、運運動部、文化部合わせ

て約90%。朝練は、7時半から約30分、平日は放課後約2時間、休日は半日または終日。平日に週1回、休日は月2回のノー部活デーを設けている。外部指導者、部活動指導員を活用している学校もある。長時間勤務を減らすために、部活動以外にも、今ある「当たり前を見直し」、仕事の仕分けと精選に取り組んでいる。

（ばんこの意見）

今年3月、部活動の在り方指針が、スポーツ庁から出されました。休業日は週2日以上、平日1日以上、土日1日以上。平日の練習は2時間、休日は3時間程度。長期休業中

	時間外勤務	有給取得
幼稚園	37時間	8日
小学校	45時間	13日
特別支援学	55時間	12日
中学校	92時間	8日
高等学校	56時間	11日

時間外勤務時間は、今年の4~7月の平均、有給休暇取得数はH29年度の実績

は部活動も長期休養日を設ける、という内容。強制力はありませんが、各教育委員会を通じて徹底するように求めています。中学生の居場所が学校だけでなく、多様な社会経験ができるようにすべきだと考えます。

障害者雇用の水増し問題、伊丹市では？

国の中央省庁などによる障害者雇用の水増し問題。県でも同様のことが行われていました。障害者手帳を確認しないで、診断書だけで判断したり、裸眼視力0.1で障害者と認めたり。

伊丹市の場合はどうか、担当者に聞き取りを行いました。伊丹市では障害者手帳を確認しているようで、何らかの理由で、持っているけど出たくない、という人は、障害者であっても障害者数には数えていないということでした。

何十年ぶりかで、障害者枠での一般職員の採用試験が実施さ

れ、16人が応募、現在選考中だということです。一昨年、障害者雇用について、調査、質問をし、「障害者枠」での正規職員採用を再開すべき、と要望していたのが実現しました。

	種類	合計	正職	嘱託
市長部局	身体	23人	20人	3人
	知的	14人	0人	14人
	精神	2人	1人	1人
教育委員会	身体	6人	5人	1人

平成30年6月1日現在、厚労省報告数ですが、公営企業を含めた伊丹市全体では、雇用者数53人、雇用率2.81%です。



体育の日の集いで、車いすバスケットに挑戦しました。参加できる条件は車いすに乗っているということだけ。あなたもいかが？

H31年度市立幼稚園の入園予定者数（H30.10.3現在）

来年度の公立幼稚園の入園希望者数が発表（市のHPで）されました。閉園予定の園では、来年4歳児で入園する児童は、5歳になった時に転園しなければならないためか、希望者が少なかったようです。あまりにも少ないクラスは、5歳児さんとの混合クラスでの活動もあるそうです。

公立園の4歳児入園者数は、H28年から見ると、

452人(H28)→352人→316人→268人(H31)

と年々減少しています。保育所ニーズの増加による影響が大きいものと考えられます。保育所定員を来年度も増やしますが、「無料なら幼稚園よりも保育所」と考える保護者が多いようで、4月時点で、待機児童が出るということも考えられます。引き続きの定員増を求めています。

<閉園が予定されている市立幼稚園入園希望者数>

園名	4歳児	5歳児	閉園時期
稲野	2人	25人	2020年3月末
南	14	26	
緑	10	11	
天神川	4	20	
はなさと	9	11	
すずはら	7	14	
ささはら	9	6	2022年3月末
せつよう	15	13	
こやのさと	17	13	

ばんこの菜園日記

台風がたびたび訪れたために、夏野菜は早々と終了。9月中旬に白菜や人参の種を蒔いたのに全く育ちません。よく見ると、出たばかりの柔らかい芽を「おんぶバツタ」がムシャムシャと食べてしまったのです。先日は玉ねぎの苗を植えました。これからは、里芋・白ネギの収穫、そら豆、エンドウ豆の植え付けをします。秋冬野菜は水や

りの手間が無く、ラクチンですが、生育に時間がかかります。寒風を受けながらも元気に育つ姿は、けなげです。



高塚ばんこのプロフィール

1959年三重県生まれ、
愛知県立大学スペイン科卒業
2003年、市議初当選、現在3期目
いたみ未来ネット代表
議会改革特別委員会委員長
文教福祉常任委員会委員
議会運営委員会委員



発行責任者：高塚ばんこ
自宅住所：伊丹市西台3-6-22-302
市議会事務局電話 072-783-1344
ブログ：「ばんこがいく！」もよろしく願いいたします！

お困りごと、お悩みごとの相談を受け付けています。出前報告会、相談会、お一人でも承ります。市議会、市政へのご意見、ご質問もどんどんお寄せください。